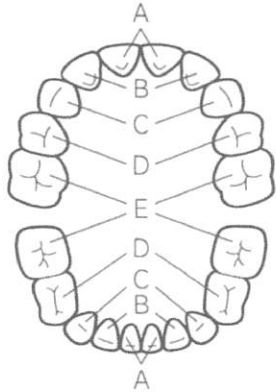


乳歯の生え方



生後6～8ヶ月頃から乳歯が生えてきます。
2～3歳ころにかけて第2臼歯(E)が生えてきます。
乳歯のうちから、よく噛むことや、歯みがきの大切さを伝えていきましょう。

- A:乳中切歯 歯列の一番前にあり、食べ物を
B:乳側切歯 噛み切って口の中に取り込みます。
- C:乳犬歯 切歯の後ろにあり、肉などをかみきります。
- D:第1乳臼歯 食べ物をより細かくかみ砕いたり、
E:第2乳臼歯 すりつぶしたりすることができます。

唇が上がらない！

歯と歯茎の境目のみがき残しに注意

口を大きく開けたり閉じたりする力が力が弱い子どもさんが増えているようです。
くちびるを上げる力が弱いと、歯みがきの時に前歯の歯と歯茎の境目がよく磨けていない状態です。歯と歯茎の境目を磨くことを子どもに伝え、意識付けをさせるようにしましょう。
保護者の皆さんも、仕上げみがきの時に、みがき残しのないように注意しましょう。

お口ぽかん(口唇閉鎖不全)になっていませんか？

お口ぽかんは、唇を閉じる力である、口唇閉鎖力の発達と関係があります。

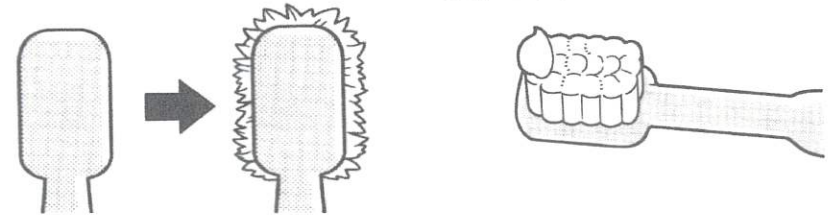
お口をポカンと開けている子どもさんは、口を閉じる力が弱く、無意識に口呼吸になっているため、口の中が乾燥して、虫歯や歯周病になりやすかったり、歯並びや噛み合わせが崩れてしまったりすることもあります。



子どもの歯みがきの疑問・・・

どうする？
歯ブラシの交換時期

交換の目安は、歯ブラシの毛先が開いて、後ろから見て、毛がはみ出してきた時です。だいたい1ヶ月程度で交換すると良いでしょう。歯ブラシが傷みやすくなるため、子どもには日頃から歯ブラシを噛まないように伝えることも大切です。



参考)ほけんニュース 2024.2025 6月号 ©少年新聞社

どうする？
歯みがき剤の使用量

歯磨き剤のフッ化物は、虫歯予防の効果があります。子どもが嫌がらなければ、歯みがき剤は、歯の生え始めから使うことができますが、量に注意しましょう。生え始めから2歳までは切った爪くらい、3～5歳までは5mm以下です。

尿検査のお願い

- 尿検査(きく・さくら・もも組対象)
- 6月19日(木)の朝1番の尿を採り、19日(火)に提出して下さい。検体は6月18日(水)に配布します。
- 検体配布日にお休み予定の方は担任にお知らせください。

歯科健診のご案内

- 6月12日(木) 10:00～
きく・さくら・ひな組
- 6月19日(木) 10:00～
もも・ひばり組

